

「薩摩川内市未来創生 SDGs・カーボンニュートラル宣言」



薩摩川内市未来創生 SDGs・
カーボンニュートラル宣言



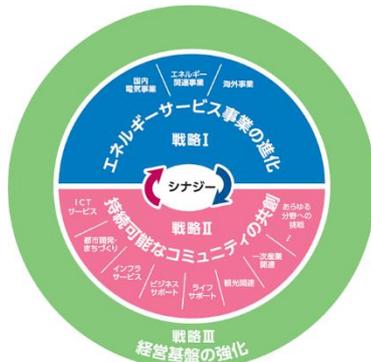
美しい自然と、古い歴史を誇りとする薩摩川内市は、人口減少・少子高齢化など社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、SDGsの理念を理解し、共通目標としてその達成に向けた取組を推進することで、あらゆる人たちが活躍できる多様性と包摂性のある社会の実現や持続可能で魅力的なまちづくりを進めていくことを、宣言します。

- 1 SDGsにおける「誰一人取り残さない」との理念の下、経済・社会・環境の三側面における統合的な取組を、市民・事業者等と連携しながら推進することにより、持続可能で魅力的なまちづくりを目指します。
- 2 国際社会の一員として、脱炭素社会の実現を目指し、2050年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ薩摩川内」の実現に、市民や事業者等と一体となって取り組みます。

令和 3 年 6 月 8 日

薩摩川内市長 田中良二

九電グループ「経営ビジョン2030」及び「カーボンニュートラルビジョン2050」



「九電グループ 経営ビジョン2030」抜粋〔戦略II 持続可能なコミュニティの共創〕

- ・SDGsの実現に向け、自治体や他企業との協業、グループ内のシナジー発揮により、地域・社会の課題に真摯に向き合い、より豊かで、より快適な生活や経済活動につながる新たな事業・サービスを創出します。

「九電グループ カーボンニュートラルビジョン2050」抜粋〔地域とのゼロカーボン社会の共創〕

- ・系統電力と、地域や都市の再エネや蓄電池等を組み合わせ、エネルギーを最適に管理・制御する地域エネルギーシステムの構築へ貢献し、地域とのゼロカーボン社会の共創を目指します。
- ・九電グループの強みであるエネルギーや不動産、情報通信技術等を最大限活用することで、カーボンニュートラルやエネルギーのレジリエンスの向上、スマートシティの形成等、都市や地域の付加価値向上に取り組みます。